



WMT-565W 5-in-1 Metro Tuner

取扱説明書

安全上のご注意 必ずお守りください

■お使いになる人やほかの人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを説明しています。

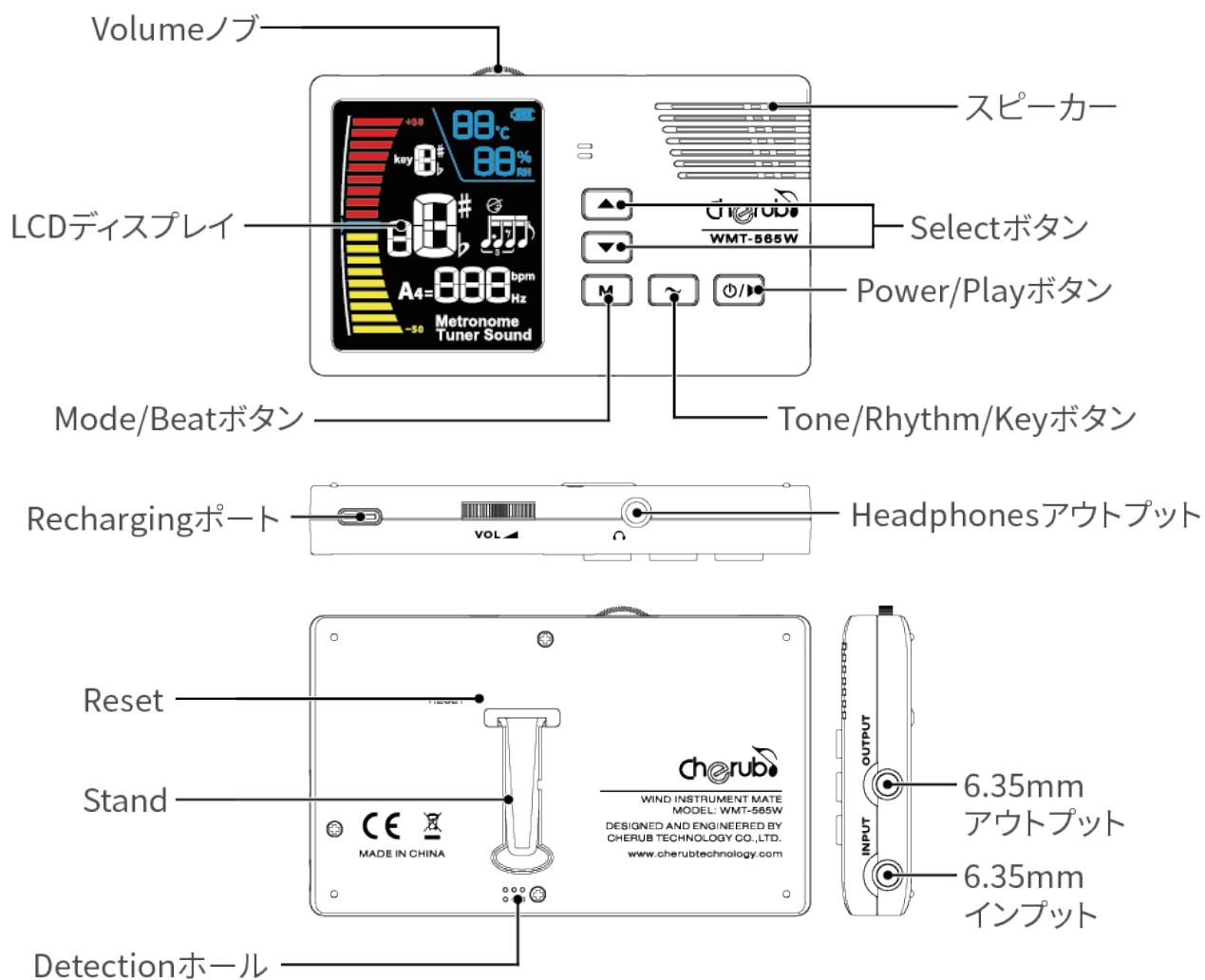


- ・ **異常がある場合はただちに使用を中止する**：焦げくさいにおいがする、煙が出ている、物や液体が入ったなど、感電、火災の原因になります。直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へサービスをご依頼ください。
- ・ **濡らさない**：感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **内部に異物を入れない**：水や金属が内部に入ると、感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **分解／改造はしない**：感電、火災、故障の原因になります。

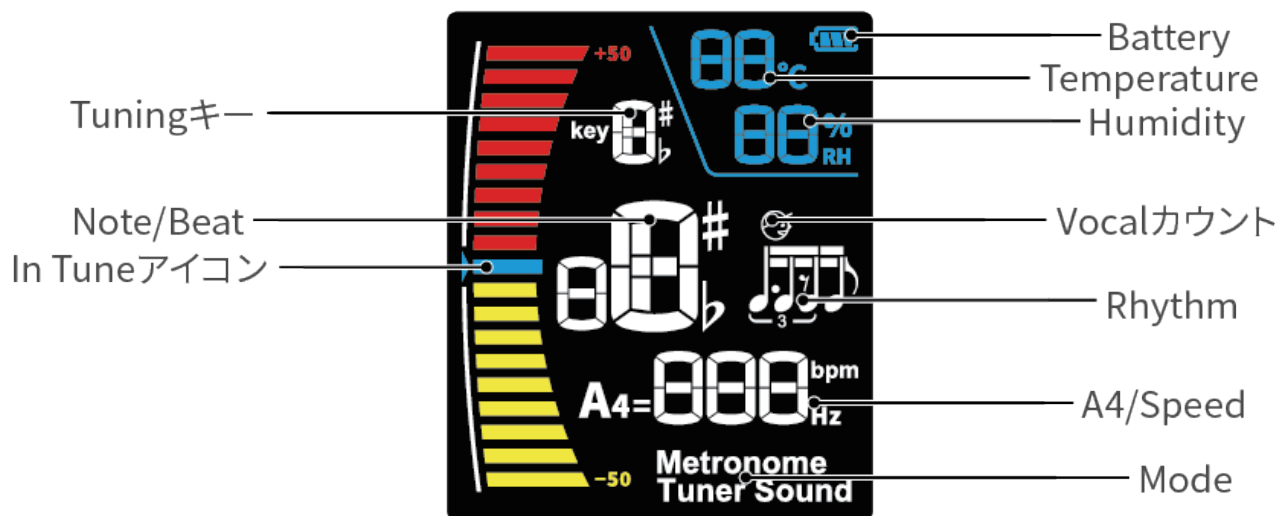


- ・ **高温になる場所や熱のこもりやすい場所で使用、保管、放置しない**：火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などで使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - ・ **乳幼児の手の届く所に置かない**：サイズの小さな付属品などは飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。
 - ・ **強い圧力を加えたり折損させたりしない**：ポケットの中やカバンの中など強い圧力がかかる場所に保管しないで下さい。火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。
 - ・ **ぬれた手で使用しない**：感電、火災、故障の原因になります。
 - ・ **対応したケーブル以外を使用しない**：本書で指定されているケーブル以外は本製品ではご利用いただけません。故障の原因になりますので、は必ず本書で指定されたケーブルのみをご利用ください。
- ※廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

オーバービュー



LCDディスプレイ



オペレーションガイド

Power/Play ボタン



1. このボタンを長押しすることで、電源を ON/OFF できます。
2. チューナーモードでこのボタンを押すことでサウンドの ON/OFF ができます。
3. メトロノームモードでこのボタンを押すことでメトロノームの ON/OFF ができます。

Mode/Beat ボタン



1. このボタンを長押しすることで、メトロノーム / チューナーモードの切替ができます。
2. メトロノームモードでこのボタンを押すことでビートが切替わります。

設定可能なビート：1, 2, 3, 4, 5, 6

Tone/Rhythm/Key ボタン



1. チューナーモードでこのボタンを押すたびに、キーが切替わります。：C, F, B $\flat$, E $\flat$
2. メトロノームモードでこのボタンを押すたびにリズムが切替わります。
3. メトロノームモードでこのボタンを長押しすると、メトロノームサウンドを変更できます。

設定可能なリズム：♪ ♪ ♪♪ ♪♪♪ ♪♪♪♪ ♪♪♪♪♪ ♪♪♪♪♪♪ ♪♪♪♪♪♪♪ ♪

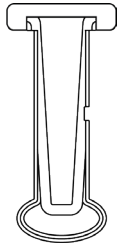
設定可能なサウンド：電子音、ボーカルカウン 

Select ボタン



1. チューナーモードでこのボタンを押すことで、リファレンスピッチの変更が可能です。
変更可能なリファレンスピッチ範囲：430Hz ~ 450Hz
2. メトロノームモードでこのボタンを押すことで、スピードの変更が可能です。
変更可能なスピード範囲：30BPM ~ 250BPM
3. チューナーモードでこのボタンを押すことで、サウンドのセレクトも可能です。
セレクト可能なサウンド範囲：2A ~ 6A

Stand



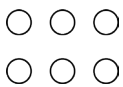
ビューアングルの調整が可能なスタンドです。

Volume ノブ



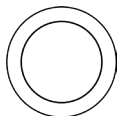
音量を調整するためのノブです。

Detection ホール



リアルタイムで温度と湿度を検出するためのホールです。

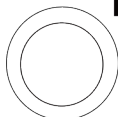
Headphones アウトプット



静かに練習したいときなどにヘッドフォンを接続します。

6.35mm インプット

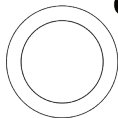
INPUT



より精度の高いチューニングを行うため、付属ピックアップを接続します。

6.35mm アウトプット

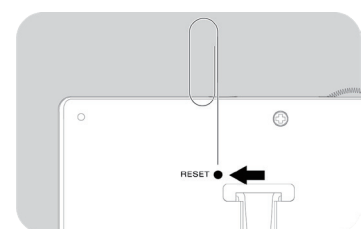
OUTPUT



インプットに入力された楽器の信号を出力します。

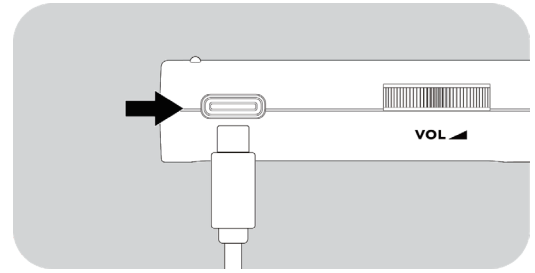
リセット

製品のシステムがクラッシュした場合、先の細いクリップなどで製品背面の RESET ボタンを押して、本体をリセットしてください。(右図参照)



デバイスの充電

バッテリー残量が少なくなると、バッテリーインジケータに "  " が表示されます。WMT-565W を充電するには、付属の電源ケーブルを使って本体の USB ポートと USB アダプター (別売) を接続してください。(右図参照)



※注意

- バッテリーの寿命を最大限にするために、使用前に充電を行ってください。
- バッテリーの劣化を防ぐために、3 ヶ月に 1 回程度充電を行ってください。
- 充電が完了したら、必ず製品を取り外してください。

仕様上の注意

- 環境について
 1. 絶対に製品を高温、高湿、氷点下の環境で使用しないでください。
 2. 絶対に製品を直射日光の当たる場所で使用しないでください。
- 絶対に製品をご自身で分解しないでください。
- リファレンスのために本マニュアルは大切に保管してください。

